

令和7年度 音楽科 3学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	情景を思い浮かべながら言葉を大切にしておう	花	○	○	○	・歌詞の内容を理解し、音楽の構成要素と曲想との関わりに関心をもって、意欲的に表現しようとしている	授業観察 ワークシート等の内容 実技テスト 定期考査	・歌詞の意味をとらえている ・拍子を感じ取りながら、情景をイメージして表現を工夫している ・様々な音楽記号を理解し、曲想に合わせた表現を工夫している ・合理的な発声で、正しい音程で歌唱している
	曲の構成に注目し曲想の変化を味わおう	音楽鑑賞教室 オーケストラの楽器 ブルタバ フーガト短調	○	○	○	・楽曲に興味・関心をもって鑑賞している。 ・パイプオルガンやオーケストラの豊かな響きや、時代ごと形式の特徴を感じ取りながら聴くことができる	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・オーケストラによる楽曲演奏に興味を持ち、音楽の特徴を理解している ・パイプオルガンや管弦楽の楽器について正しく示すことができる ・作曲者の国や歴史、作曲された時代背景や生活と音楽の関わりを自分なりに考えながら味わって聴いている
	表現の為の基礎	リズムで楽しもう 音楽のきまり 他	○	○	○	・楽典事項を理解している ・簡単なリズムや旋律を記譜することができる	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・音価や調の仕組みなどの楽典事項を理解している ・4分の4拍子、4小節程度の簡単な旋律を、正しい音価で記譜することができる
2	表現を工夫して合唱しよう	クラス合唱曲 あなたへ 他	○	○	○	・曲想を生かし、言葉の響きや発音を意識しながら表現しようとしている ・表現を工夫しながら、表情豊かに歌うことができる	授業観察 実技テスト ワークシート等の内容 定期考査	・合理的な発声で、正しい音程で歌唱している ・曲の構成などの諸要素に関心をもち、パートの役割を把握し、表情豊かに歌唱することができる
	音楽の時代ごとの流れをつかもう	耳でたどる 西洋と日本の音楽史 ボレロ 他	○	○	○	・時代ごとの特徴を感じ取っている	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・音楽の時代における形式や楽器編成、作曲家や作品等について理解し、正しく示すことができる ・音楽の特徴を理解して良さや美しさを味わって聴くことができる
	日本の伝統芸能に親しもう	能楽 文楽・歌舞伎	○	○	○	・日本の伝統芸能に関心をもち、それぞれの特徴を理解しようとしている ・文楽や歌舞伎の音楽を味わうことができる	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・興味・関心をもって味わい、歴史や文化の背景などを理解して特徴をとらえ、根拠をもった批評文が書ける ・楽器の音色や特徴、奏法について正しくとらえ、示すことができる
3	和楽器に親しもう	箏、三味線等の小品 尺八楽 「楽鶴鈴慕」	○	○	○	・和楽器に親しみ、基礎的な奏法を身につけ、演奏を楽しもうとしている ・尺八楽に親しみよさや美しさを味わって聴くことができる	授業観察 実技テスト ワークシート等の内容 定期考査	・和楽器の奏法を正しく示すことができる ・様々な楽器の奏法による音色の違いや表現を感じ取って演奏している ・楽器の音色や様々な奏法による表現を味わって聴くことができる
	合唱の喜び	卒業式の曲	○	○	○	・曲想を生かし、言葉の響きや発音を意識しながら表現しようとしている ・表現方法を工夫しながら、表情豊かに歌うことができる	授業観察 実技テスト ワークシート等の内容 定期考査	・合理的な発声で、正しい音程で歌唱している ・曲の構成などの諸要素に関心をもち、パートの役割を把握し、表情豊かに歌唱することができる

